

## 平成 29 年度 環境省・林野庁・北海道事業の報告

## 平成 29 年度 主な調査等の内容

No.	実施者	事業	概要
1	環境省	利用の適正化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知床世界自然遺産地域適正利用・エコツーリズム検討会議等、各種会議の運営を実施した。</li> <li>・各地域における利用状況調査及び利用適正化に関するモニタリング調査を実施した。</li> </ul>
2	環境省	羅臼岳、知床連山登山道の維持管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・羅臼岳・硫黄山・知床連山の登山道のササ刈り、ガイドロープ・迷い込み防止ロープの設置、土嚢設置等を実施した。</li> </ul>
3	環境省	ウトロ・羅臼海域におけるモニタリング調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウトロ・羅臼海域において海鳥の生息状況調査及び海水温調査を実施した。</li> </ul>
4	環境省	ヒグマ保護管理方針に基づく管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒグマ出没状況の把握や出没に関する情報提供・利用者に対する普及啓発活動を実施した。</li> </ul>
5	環境省	科学委員会等の運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知床世界自然遺産地域科学委員会、エゾシカ・ヒグマワーキンググループ、及び日露隣接地域生態系保全協力プログラム推進委員会の運営を実施した。</li> <li>・年次報告書（知床白書）の作成を実施した。</li> <li>・ウェブサイト「知床データセンター」の運営を実施した。</li> </ul>
6	環境省	エゾシカ対策業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生態系モニタリングとして、植生調査、エゾシカ航空カウント調査、エゾシカ行動追跡調査を実施した。また知床世界遺産地域におけるエゾシカ採食圧に関する植生指標検討部会を運営した。</li> <li>・個体数調整として、幌別ー岩尾別間、ルサー相泊間、知床岬での囲いわな、流し猟式シャープシューティング等による捕獲を実施した。</li> </ul>
7	環境省	住民向け普及啓発講座の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・斜里町又は羅臼町において、知床世界自然遺産知己の保護管理や当該地域の自然の魅力等を題材とした講座の開催を実施した。</li> </ul>
8	林野庁	知床ルシャ川等におけるサケ類の遡上数上数等調査事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知床ルシャ川・テッパンベツ川の 2 河川において、カラフトマスの遡上数等の調査を行った。</li> </ul>
9	林野庁	オショロコマ生息等調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遺産地域及び遺産隣接地域の 37 河川で水温調査を実施するとともに、6 河川でオショロコマの生息数及び外来魚等の調査を実施した。また、河川工作物アドバイザー会議を運営した。</li> </ul>

10	林野庁	エゾシカ採食圧調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>遺産地域の 13 箇所において、エゾシカの採食状況、及び土壌流出状況の調査を実施した。</li> </ul>
11	林野庁	世界遺産隣接地域エゾシカ捕獲事業 ※H30.3 現在	<ul style="list-style-type: none"> <li>個体数調整として、ウトロ地区 6 箇所、羅臼地区 1 箇所での囲いわなによる捕獲、ウトロ地区 1 箇所、羅臼地区 1 箇所での箱わなによる捕獲を実施した。</li> <li>個体数調整として、ウトロ地区での銃を用いた捕獲を実施する。</li> </ul>
12	林野庁	希少野生動植物保護管理業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然保護管理員を配置して巡視を行うことにより、シマフクロウの保護及び環境の保全等を図った。</li> </ul>
13	北海道	サケ科魚類遡上状況調査（長期モニタリング調査）	<ul style="list-style-type: none"> <li>ルサ川について、長期モニタリングとしてサケ科魚類の遡上・産卵状況を確認するための調査を実施した。</li> </ul>
14	北海道	羅臼岳登山における携帯トイレ利用促進啓発用リーフレットの作成・配付	<ul style="list-style-type: none"> <li>携帯トイレの利用を促すため、携帯トイレの販売場所やトイレブース・回収場所を記載したリーフレットを作成した。遺産関係施設に配置するとともに、空港、道の駅、バス会社、レンタカー会社等の交通機関や登山ツアー主催会社、登山用品店に配付し周知した。</li> </ul>
15	北海道	カムイワッカへの行き方啓発用リーフレットの作成・配付	<ul style="list-style-type: none"> <li>マイカー規制やシャトルバス利用期間の設定など、カムイワッカ湯の滝や知床五湖へのアクセス方法の周知や、渋滞緩和のためのシャトルバス利用を促すため、リーフレットを作成した。遺産関係施設に配置するとともに、レンタカー、バス、タクシーなどの交通機関、ホテル、観光案内所などの観光関連施設に配付し周知した。</li> </ul>

### 平成 29 年度 主な施設整備の内容

No	実施者	名称	概要
1	環境省	知床五湖地上歩道再整備基本設計業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>知床五湖地上歩道の整備にかかる基本設計を行った。</li> </ul>
2	環境省	知床五湖地上歩道再整備植生調査業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>知床五湖地上歩道の整備にかかる植生調査を行った。</li> </ul>
3	環境省	羅臼岳登山道道路保全修復工事基本設計業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>極楽平付近で発生している登山道の荒廃の保全修復を図るため測量等を行った。</li> </ul>